

参加無料
どなたでも参加いただけます

パワーアップ関西！！

「政府機関等の地方移転推進フォーラム」

～政府機関の移転で広がる関西の可能性～

平成30年**8月22日(水)** 13:30～16:30

グランフロント大阪 北館4階 ナレッジシアター

関西広域連合では、国土の双眼構造、東京一極集中の是正を実現するため、政府機関等の地方移転を推進しています。政府機関等の関西への移転により、人の還流、関西の魅力向上を目指しています。

文化庁の移転、消費者行政新未来創造オフィスや統計データ利活用センターにおける取組の開始など、これまでの成果や、移転の意義を関西から発信するため、フォーラムを開催します。

基調講演 講師

増田 寛也氏



1951年 東京都生まれ。
東京大学法学部卒業後 建設省（現国土交通省）入省。
1994年 建設省建設経済局建設業課紛争調整官にて退官。
1995年 岩手県知事（～2007年、3期）
2007年 総務大臣（～2008年）
現在、(株)野村総合研究所 顧問、
東京大学公共政策大学院 客員教授
編著書『地方消滅』（中公新書）
『地方消滅 創生戦略篇』（中公新書）
『東京消滅—介護破綻と地方移住』（中公新書）

【お問い合わせ】

関西広域連合本部事務局地方分権課
大阪市北区中之島5-3-51
06-4803-5674



関西広域連合

主催 関西広域連合

後援 関西経済連合会

13:30～14:30 基調講演

「政府機関の地方移転で実現する地方創生の未来」

政府関係機関移転に関する有識者懇談会座長
東京大学公共政策大学院客員教授 増田 寛也

14:45～15:15 取組発表

文化庁地域文化創生本部 事務局長 松坂 浩史
統計データ利活用センター長 谷道 正太郎
消費者行政新未来創造オフィス 参事官 日下部 英紀

15:30～16:30 パネルディスカッション

「政府機関等の地方移転が関西にもたらすもの」

(コーディネーター) 松重 和美 四国大学 学長
(パネリスト) 飯泉 嘉門 徳島県 知事
田嶋 久嗣 和歌山県 企画部長
松坂 浩史 文化庁地域文化創生本部 事務局長
村尾 和俊 関西経済連合会 副会長
(西日本電信電話(株)相談役)

関西での政府機関移転の状況

文化庁	<ul style="list-style-type: none"> 平成29年4月「地域文化創生本部」を設置し、文化庁の一部を先行的に移転 平成29年7月、遅くとも平成33年(2021年)度中に現京都府警察本部本館に、職員数は全体の7割を前提に本格移転することが決定
消費者庁	<ul style="list-style-type: none"> 平成29年7月24日、実証に基づいた政策の分析・研究機能をベースとした消費者行政の発展・創造の拠点として「消費者行政新未来創造オフィス」を開設
総務省統計局	<ul style="list-style-type: none"> 平成30年4月1日、先進的な統計データ利活用の推進拠点として、南海和歌山市駅ビルに「統計データ利活用センター」を設置

上記以外にも政府機関等の移転が進んでいます。

政府機関等の地方移転推進フォーラム 参加申込書

平成30年8月22日(水)13:30～16:30 グランフロント大阪 北館4階 ナレッジシアター

氏名		
団体名		
住所		
連絡先	Tel:	Email:

※ ご記入いただいた情報は、本シンポジウムの実施以外の目的には一切利用いたしません。

申込方法	上記申込書に記入のうえFAX、または、同じ項目をご記入いただき電子メールにてお申込みください。
申込締切	<p>平成30年（2018年）8月15日（水）17:00</p> <p>※定員（200名）になり次第締め切ります。その場合にはご連絡させていただきますので、ご了承ください。</p>
申込宛先	<p>関西広域連合 本部事務局 地方分権課（問い合わせ Tel: 06-4803-5674）</p> <p>Fax: 06-6445-8540 Email: chihoubunken@kouiki-kansai.jp</p>

会場 グランフロント大阪 北館4階 ナレッジシアター アクセス



大阪市北区大深町3-1
グランフロント大阪 北館4階

大阪駅中央北口アトリウム広場
より連絡デッキで直結

- ◎JR「大阪」駅 徒歩 5分
- ◎地下鉄御堂筋線「梅田」駅 徒歩 5分
- ◎阪急「梅田」駅 徒歩 5分
- ◎阪神「梅田」駅 徒歩 7分

関西広域連合は、
関西から地方分権改革の
突破口を開こうと結集した、
2府6県4政令市で
構成されています。



関西広域連合

